

社会倫理研究所2018年度第2回懇話会
(「いのちの支援」研究プロジェクト+「法・制度・倫理」研究プロジェクト)

誰が子どもを育てるのか

養子縁組をめぐる法・制度・倫理

日時：2018年6月9日(土) 14:00~17:30

場所：南山大学 R棟5階 R55教室 (13:30開場)

講師：**梅澤彩** (熊本大学大学院法曹養成研究科 准教授)

演題：特別養子縁組法制の再検討—子の福祉の観点から—

講師：**白井千晶** (静岡大学人文社会科学部 教授)

演題：出生前検査と子どもの障害を事由にした養子縁組

司会兼コメンテータ：**奥田太郎** (南山大学社会倫理研究所第一種研究所員)

コメンテータ：**森山花鈴** (南山大学社会倫理研究所第一種研究所員)

妊娠・出産・養育について語られるとき、いったいどこまで子どもの人生が視野に入れられているのでしょうか。また、子を授かる、産む、育てる、というプロセスは、すべて同一人物が連続的に担うべきものなのでしょうか。養育者(親)と子どもの個人的状況、生活拠点となる地域の社会的状況、支援をめぐる法的・制度的状況などによって問題のあり方は様々です。今回の懇話会では、家族に関わる問題について研究しておられるお二人の専門家をお招きして、養子縁組をめぐる法・制度・倫理の諸問題を知ることを通じて、子どもの養育のあり方を参加者のみなさんとともに考えたいと思います。

【お問合せ】南山大学社会倫理研究所

Phone : 052-832-3111 (内線 : 3413,3414) Fax : (052)832-3703

e-mail : ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp HP : <http://rci.nanzan-u.ac.jp/ISE/>